

○ラオデルスール州 バラバガン町 (キャッサバ収穫後の加工施設を建設予定)



写真右 施設建設の場所は、既に土地の持ち主から町に寄贈されている。6箇所  
に建設予定。  
写真左 バラバガン町の主要な収入源の  
キャッサバ。生のものよりも、乾燥させ  
たもののほうが高く売れるが、天候が不  
安定なため、天日干しが難しい。



写真右 バラバガン町の庁舎にて、事業  
計画について話し合っている様子(オッ  
クスファム・ジャパン調査時)。事業に  
大きな期待を寄せている。  
写真左 バラバガン町はフィリピン平均  
の倍以上の貧困率を示している。水道が  
普及していない地区もある。





○スルタン・クダラット州 エスペランザ町 (穀物天日干し場・倉庫とコンクリートの用水路を建設予定)



写真右 施設建設の場所は、既に土地の持ち主から町に寄贈されている。3箇所に建設予定。  
写真左 天日干し場が足りず、コメやトウモロコシを道路で干すが、管理が難しく、穀物が劣化によって、商品価値が低くなる。



写真右 それぞれの地区では、農民組合があり、施設が建設された後の管理を担う。事業では、農民組合のトレーニングを予定している。  
写真左 手堀の用水路。近年の異常気象により、水が土に吸収され、下流の田畑まで水がいかない。

